

Linux Security 64(LS64)のインストール時のエラー/注意事項

LS64 のオフライン環境へのインストール

LS64 はインストール時に Policy Manager(PM)経由で必要コンポーネントをダウンロードします。その為、LS64 が PM に接続できない場合や、PM がインターネットに接続できない場合、LS64 は下記ログを出力し、インストールが完了しません。(スタンドアロンを除く)PM アクセスかインターネット接続が可能な状態でインストールを実施してください。もし、PM 自身もオフライン環境に存在する場合、PM のオフラインパターンファイル更新を準備した状態でインストールを行ってください。

2019-07-01 18:07:14 fsguts2.c:2329[7] unable to fetch header information, error 115
(operation in progress)

2019-07-01 18:07:14 fsguts2.c:2033[7] unable to fetch the header information for channel
'linuxsecurity-1200-linux-x86_64' version 1561635139, error 115 (operation in progress)

- LS64 のオフライン環境へのインストール
<https://www.f-secure.com/content/dam/f-secure/ja/business/support-resources/knowledge/LS64OfflineInstallation.pdf>
- PM のオフラインパターンファイル更新 (PM のオフライン隔離モード)
https://help.f-secure.com/product.html#business/policy-manager/15.20/ja/task_957E20DBBA344DF3A8B1B703EA7A4F1D-15.20-ja

ポリシーを持ったインストーラの作成

PM15.20 と最新 LS64 インストーラ([fsls64-3.0.7.jar](#))以降、LS64 インストーラ作成時に PM で作成したポリシーをもたせる事が可能となりました。この機能により HTTP Proxy や PolicyManagerProxy を利用して、直接の PM アクセスを持たない環境でも LS64 のインストールをおこなうようになりました。(前述の"LS64 のオフライン環境へのインストール"を行わず)

※Linux Security 64 Change Log

<https://community.f-secure.com/en/discussion/117646/linux-security-64-change-log>

"This release adds support for including initial policy directly into the installation package. When the policy is included directly into the installation package, it can be taken into use even before the client has contacted Policy Manager for the first time. This kind of early configuration can be useful for specifying settings that affect connectivity with Policy Manager."

GUI がない環境へのインストール

LS64 のインストール/運用の際、PolicyManager のインストール/GUI 操作が必須(スタンドアロンインストールを除く)となっております。PolicyManager は GUI を利用したソフトウェアである為、CUI 環境の Linux にインストールを行った場合、PolicyManager の操作ができません。その場合、PolicyManager コンソールを別の GUI 環境 OS のにインストールする事ができます。

※Window クライアント OS でも、PolicyManager コンソールはインストール可能です。

PolicyManager コンソールのみインストールは、PolicyManager のインストーラから行えます。

<https://www.f-secure.com/jp-ja/business/support-and-downloads>



※「ポリシー マネージャ コンソール」のみにチェックを入れてください。

インストールの完了後、ポリシー マネージャ コンソールを起動、「編集」から、ポリシー マネージャ サーバをインストールしたサーバのアドレス/ポート番号を入力し、ログインを行ってください。



なお、ポリシーマネージャコンソールとポリシーマネージャサーバは、標準でTCPポート8080の通信を行います。ファイヤーウォール等で通信がブロックされていない事をご確認ください。